



サルビア

P : <https://www.edu.city.narita.chiba.jp/es-mukoudai/>

成田市立向台小学校
校長室だより 第38号
発行日 令和8年1月30日
児童数 173名
TEL 0476 (26) 4812



薬物乱用防止教室（6年生）



27日（火）の3、4校時、北総地区少年センターと成田警察署から職員を講師に招いて、6年生の児童を対象に、薬物乱用防止教室が行われました。

事前にお話を伺うと、今は中学生、高校生くらいになると、たばこや違法薬物について誘われることがあったり、「痩せる薬」といわれて「違法薬物」と認識せずに使ってしまったりする事例があり、最近ではそれが低年齢化しているとのことでした。特に海外からのお土産や、キャンディ等のお菓子にも違法薬物が含まれていることがあるということを知って驚きました。

今回授業の中では、シンナーで発泡スチロールが溶けて流れる様子を見たり、たばこの害に関する映像を見たり、上手に断る方法を学んだりしました。薬物は強引に誘われることもあるため、より具体的に断ることが大切だそうです。実際に地区少年センターの職員の方を相手に代表の子どもたちがロールプレイをし、上手に断わる様子が見られました。子どもたちには、知識をもって、違法薬物に関わることなく成長してほしいと思います。



おはなし会（1，2年生）

28日（水）の2、3校時に、成田市のボランティアグループ「おはなしがらがらどん」から、3名が来校して1，2年生を対象に「おはなし会」が行われました。

始めに、一本のろうそくに火をつけ、お話会が始まり、「すてきな3人組（絵本）」「ぼくのおまじない（指人形）」「コップ（絵本）」「三枚のお札（素話）」と、子どもたちはお話の世界に引き込まれていきました。そして最後に、全員が願い事を心に思い浮かべながら、代表の子どもたちがろうそくの火を消し、お話の時間が終わりました。お話の時間は、あっという間に感じました。

その後本校の中町図書館司書が、その日に読まれた絵本やお話と同じ作者の絵本を子どもたちに紹介しました。「休み時間に見に行きたい。」という声も聞かれ、子どもたちの興味が広がっていくことを嬉しく思いました。本校では、学級で図書室を利用したり、担任と連携し、授業と関係のある本を図書館司書が市の図書館から借りてきて教室に並べたり、図書委員会が様々な企画を考えたりして、本を読む子どもたちが多いです。これからも、多くの子どもたちが本に親しんでほしいです。



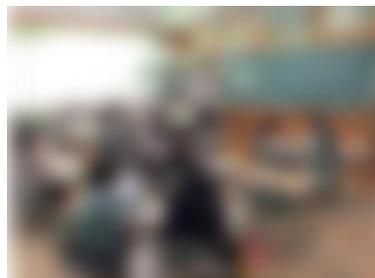
授業参観（1～4年生）

今週は、本校でもインフルエンザが猛威を振るい始め、5年1組、6年1組が学級閉鎖、また3年2組も来週から2日間学級閉鎖となります。

30日（金）の授業参観は、1年生から4年生のみとなりましたが、どの学級も一生懸命取り組んでいました。

1年生の生活科では、ボランティア17名にお越しいただき、昔遊びを一緒に行いました。体育館いっぱい、広がり、羽根つき、けん玉、お手玉、コマ回し、あやとり、おはじき、だるま落としに挑戦していました。

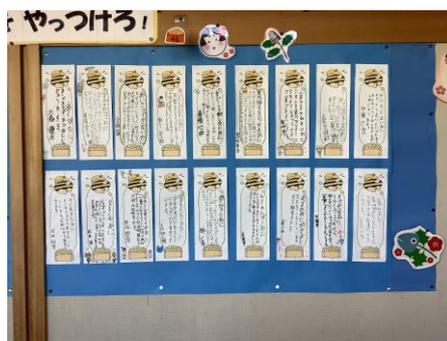
どの学級も、子どもたちはふだんより緊張した面持ちでしたが、がんばっている様子が見られました。





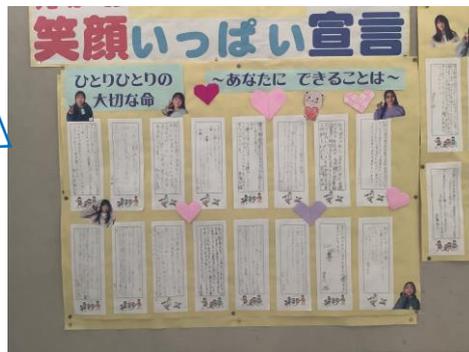
掲示物より

2年生の教室、入り口の上から廊下の壁に沿って、とてもかわいい獅子舞が。一つ一つに味わいを感じ、心が温かくなりました。



3年生は、自分のやっつけた心の心を掲示していました。「めんどくさがりおにをたおして明日のじゅんぴをします。」「ビビリおにをたおして何事もビビらずがんばるようにします。」その他、「気持ちりかえおに」「気分おに」すぐにあきるおに」等、子どもたちがよく考えて書いたおに。ぜひ、やっつけてほしいです。

少し前になりますが、5年生は、12月の人権週間で動画(ひとりひとり大切な命・いじめ)を視聴しました。掲示された子どもたちの感想を読むと、「いじめがあってはいけない」「自分ならどうするか。」「解決策を話し合う。」「相談する。」「相手が嫌なことはしない。」等、子どもたちが自分事に置き換えて考えていました。真剣な思いが伝わってきて、とても嬉しく思いました。



北校舎3階の廊下にボランティアの松元さんが、季節に合った詩と飾りの掲示を作ってくださいました。踊り場には、4、5年生の子どもたちの作ったおにの掲示。手作りが学校を明るくします。

